

2018年1月15日
東京海上日動火災保険株式会社
東京海上日動メディカルサービス株式会社

健康支援事業「メール de 健康エール」の提供開始

東京海上日動火災保険株式会社(取締役社長:北沢利文、以下「東京海上日動」と東京海上日動メディカルサービス株式会社(取締役社長:金野正英、以下「TMS」)は、株式会社三菱総合研究所(取締役社長:森崎孝、以下「MRI」と連携し、健康経営を目指す企業やデータヘルス計画を推進する健康保険組合(以下「健保」)の皆様向けに、2018年1月16日より健診受診促進及び健康増進事業をご支援する「メール de 健康エール」の提供を開始します。

1. 背景

企業等において、被扶養者(配偶者)の健康状態悪化は、扶養者である勤労者の心身不調や仕事効率低下をも引き起こす可能性が高いといわれています。配偶者が乳がんを発症した場合、それに伴い9割近くの夫が、配偶者の病気と関連して自身の心身に何らかの不調を自覚しているという研究(注1)もあり、企業にとって、従業員のみならず被扶養者の健康管理も重要な要素となっています。

しかし、被扶養者の健診受診率は低く、多くの健保がその健康状態を把握して対策を立てることが十分ではない状況にあります。

TMSにおいては、これまで産業医業務やメンタルヘルス対策などを通じた企業の健康管理支援や健保の保健事業支援を行ってまいりましたが、サービスの領域を企業の従業員の被扶養者にまで広げるべく、MRIが開発した「メール de 健康エール」を新たにサービスに加えることといたしました。

また、東京海上日動においては、従来より健康経営のご支援に繋がるものとして、グループ各社のソリューションをお客様企業にご案内しており、今般そのラインナップに「メール de 健康エール」を加え、広くお客様にご提供することといたします。

(注1)「平成23年度厚生労働省

がん臨床研究事業がんと就労 H23 成果報告シンポジウム報告書」より

2. 「メール de 健康エール」について

(1) 概要

「メール de 健康エール」は、MRIが総務省事業「ICT健康モデル(予防)実証」の成果を踏まえ、被扶養者の健康意識向上・健診受診率アップを支援するために2016年4月から試行事業として提供し、2017年4月から健保向けに有償販売を開始したサービスです。

(2) サービスの特長

- ① 被扶養者のメールアドレス取得方法を提案し、できるだけ多くのメールアドレスを取得、MRIにて保管、管理いたします。その後健保に代わり、被扶養者健診、がん検診等の受診促進のお知らせを未受診の度合いに応じてメルマガを出し分けて配信し、申込リンク先からの健診に関するアクセスを誘導することで健診受診率アップを支援します。

- ② 健康意識を高め、行動変容を促すための健康情報サイトを提供し、メルマガにて健康トリアを配信したり、健康WEB日誌「いきいき健康チャレンジ」を提供します。
- ③ 健保に対しては、健診機関の住所と扶養者の住居地、健診に対するWEBアンケート結果をマッピングし、そこから得られた健診受診率アップに向けた課題や、データヘルス計画策定にもお役立ていただける KPI(注 2)等をレポートとして提供します。

(注 2)Key Performance Indicator の略

【被扶養者向け】メールde健康エールのサービス内容について

メールde健康エール

「メールde健康エール」は、被扶養者に直接「お知らせ」「健康情報」等をお届けするメールサービスです。

対象者に合わせて、メルマガの出し分けを行います

- 健保からのお知らせ
 - ・被扶養者健診
 - ・インフルエンザ
 - ・人間ドック受付、〆切、補助
 - ・付加給付など
- 健診受診申込み
 - ・健診申込サイトへリンクを張ること
 - で受診へスムーズに誘導します。
- 知って得する健康トリア！
- 健保発のアンケート
- インセンティブ情報
(抽選で当たる健康グッズなど)

さらに！メルマガから女性の健康にまつわる情報が詰まったWebサイト「メールde健康エール」をご利用いただけます！

毎日目標を達成できる！美と健康のための **いきいき健康チャレンジ**

知っているとちょっと役立つ！ **いきいき女子のための記事コーナー**

知識があれば怖くない！
前向きに働くための女性向け健康情報サイト

メールde健康エール

3. 提供開始時期

2018年1月16日より、MRIとTMS および東京海上日動が連携し、「メール de 健康エール」サービスの提供を開始します。

以上